

# Creator's NEWS

= みんなでつくる。創造、モノづくり。=

*Winter*

Vol. 53  
2024/Nov.

Free Magazine



折ったパーツを嵌め込み、組み合わせてフタを作製中。上手く組み合わさるでしょうか？

目のパーツを組み合わせる所がとても難しく感じました。作業の途中で、大多数人は他のいくつかの折り紙の折り方は忘れてしまっているのに、「鶴」の折り方だけは今もしつかりと覚えているのはなぜなんだろう？という話題が上がったり、昔折った手裏剣の話で盛り過ぎていき、とても楽しかったです。最後に完成した四角箱をみんなで眺めながら、次はもっときれいに箱を作りたい、もっと難しい折り紙に挑戦してみたい、自宅でも折り紙を始めようかななど、今回の体験で折り紙についてとても興味がわき、知りたいと思うきっかけになりました。

11月9日、県主催の『出張まなび講座』から第4弾として「折り紙」のレクリエーションが開催されました。今回は講師の先生と補助の方に事業所へ来て頂き、折り紙を教えて頂きました。

今回は複数の折り紙を組み合わせて作る少し難易度の高い「四角箱」の作り方を教えて頂きました。「本体」と「フタ」各4枚ずつを組み合わせて作る為、まずは折り紙の好きな色を選ぶ作業から始めました。伝統柄や春、冬など季節のイメージをモチーフにして選び、各自配られた折り紙の説明書を見ながら、先に「本体」を作り、後で「フタ」を作りました。久しぶりの折り紙に少し苦戦しながらも「折り」はできたものの折れた同じ形のパーツを4つ作り組み合わせる部分は差し込み方を間違えたり、重ねる順番が違うだけで、柄が表に出てくれなかつたりするのでみんな苦戦していました。講師の先生も教える途中で見本をバラすと元の組み方が分からなくなったり(笑)するくらい複雑で、特に仕上げの1番目のパーツと4番



8枚の折り紙を組み合わせて、「四角箱」完成!! 色鮮やかな美しい箱が完成了。

レクリエーション  
第4弾

## 折り紙教室開催

### 〜四角箱を折ろう〜